

文字入力のかた

登録ポイント・走行軌跡メモリー・ルート設定メモリーなどの名称を変更するときの文字入力の方法を説明します。

- 1 **入力切替** にタッチして、
ひら、カナ、英数、
漢字、記号 にタッチする。
- 2 文字を入力する。
- 3 文字入力が終わったら、
完了 にタッチする。



ひらがなを入力する

- 小** を選ぶと、小文字を入力できます。
- 全** を選ぶと、大文字 (全角) を入力できます。
- 無変換** を選んで、入力した文字を決定します。
- 変換** を選んで、入力した文字を漢字に変換できます。
- 変換** / **無変換** にタッチせずに **完了** にタッチすると文字が入力されません。



小 を選ぶと、**全** が表示されます。

カタカナを入力する

- 小** を選ぶと、小文字を入力できます。
- 半** を選ぶと、半角文字を入力できます。
- 全** を選ぶと、大文字 (全角) を入力できます。



英数字を入力する

- 小** を選ぶと、小文字を入力できます。
- 半** を選ぶと、半角文字を入力できます。
- 全** を選ぶと、大文字 (全角) を入力できます。



お知らせ

漢字入力できる文字はJIS第一水準の漢字です。入力できる字数は、項目によって異なりますので、各項目の説明をご覧ください。リモコンの10キーでも文字入力できます。

| | | | | | |
|---|------------|---|--------|----|---------|
| ① | あいうえおあいうえお | ⑤ | なにぬねの | ⑨ | らりるれろ |
| ② | かきくけこ | ⑥ | はひふへほ | ⑩ | わをん` |
| ③ | さしすせそ | ⑦ | まみむめも | 検索 | 入力完了 |
| ④ | たちつてとっ | ⑧ | やゆよやゆよ | ▶ | カーソルの決定 |

押すごとに、文字を切り替えて表示できます。

記号を入力する



漢字を入力する

- 例) 「まつした」→「松下」と変換する場合
- ① **入力切替** → **ひら** を選んで、「まつした」と入力する。
 - ② **変換** を選ぶ。
 - ③ 候補一覧から「松下」を選ぶ。



例) 漢字入力モードから入力する場合

- 入力切替** → **漢字** を選んで入力する。
ここで入力したい漢字の音読みの頭文字を入力するとその読みの一覧が表示されます。「松」「下」の場合は、「しょう」と「か」になります。



文字入力のかた

必要なときに

故障かな!?

ナビゲーション機能一般

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--|--|---|
| 電源が入らない。 | 車のエンジンがかかっていない。 →エンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) | 20, 22 |
| モニターに何も表示されない。 | モニターの電源が入っていない。 → AV を押してください。 電源コードの接続が不完全。 →接続を確認してください。 電源コードのヒューズが切れている。 →お買い上げの販売店に相談してください。 | 20, 22 |
| ナビゲーションの映像が表示されない。 | 地図モード画面になっている。 → 現在地 を押してください。 | 26 |
| 自車位置が表示されない。 | 地図モード画面になっている。 → 現在地 を押してください。 | 26 |
| 自車位置が正しく表示されない。 GPSマークが表示されない。 | ACCがOFFの状態です。自車位置が変わった。フェリーポートによる移動、駐車場のターンテーブルによる回転、レッカー車による移動。 →しばらく見通しの良い道路を走行してください。 GPS衛星からの信号の誤差が大きい。 →しばらく見通しの良い道路を走行してください。 障害物などでGPS信号が受信できない。 →障害物などがなくなるとGPS信号を受信します。 GPSアンテナの取り付け位置が悪い。 →GPS信号を受信しやすい場所に取り付けてください。 距離補正が完了していない。 →距離補正の精度(学習レベル)を確認してください。 GPSアンテナのコードの接続が不完全、または車速信号コード、中継コードなどが正しく接続されていない。 →接続を確認してください。 | ナビ編 取付説明書 取付説明書 取付説明書 取付説明書 |
| タッチキーをタッチしても動作しない。 タッチした箇所とは異なるタッチキーが選択される。 | タッチパネルの設定がずれている。以下のようなとき、タッチパネルの設定がずれる場合があります。 ・画面位置調整を行った ・システムの初期化を行った ・調整した直後に電源を切った →「タッチパネル調整」をしてください。 | ナビ編 |
| タッチパネル/リモコン操作時のピープ音が出ない。 | ピープ音設定が「OFF」になっている。 →ピープ音を設定してください。 | ナビ編 |
| ナビゲーション本体が温くなる。 | 長時間連続して使用している。 →ナビゲーションが正常に機能している場合は、故障ではありません。 | --- |

ナビゲーション機能一般

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|------------------------------|---|----------------------------------|
| リモコン操作ができない。 | リモコンの電池が消耗、または⊕⊖が逆に挿入されている。 →電池を交換してください。 →電池の⊕⊖を正しく挿入してください。 リモコンが受光部に向けられていない。 →受光部に向けて操作してください。 操作切り替えスイッチが「AV」側になっている。 →「NAVI」側にして、操作してください。 | 19 19 19 |
| 音声案内がされない。 | 音量が0(ゼロ)になっている。 →音量を上げてください。 ルートからはずれている。 →現在地画面でルート案内の表示を確認してください。 →ルートに戻ってください。 →再探索してください。 ルートに対して逆走行している。 →目的地の方向を確認してください。 →再探索してください。 細街路走行中は、音声分岐案内を行いません。 音声コードが正しく接続されていない。 →配線を確認してください。 | 23 --- --- --- 取付説明書 |
| 指定した道路がルートに入らない。 | 出発地・目的地から離れた道路を指定した。 →指定した道路の近くに経由地を設定してください。 | ナビ編 |
| 一般道優先で探索しているのに、有料道路上にルートを作る。 | 現在地と目的地の場所によっては、一般道優先で探索しても有料道路上にルートを作ることがあります。 →故障ではありません。一般道路上にルートを作るには、通りたい道路上に経由地を設定してください。 | ナビ編 |
| ルート案内中に料金案内されない。 | ルートが高速道路上から始まっている。 →高速道路上でオートルートや再探索したときなどルートが高速道路上から始まっている場合、料金案内されない場合があります。 | --- |
| 有料道路以外で有料案内する。 | 地図データで有料道路判定をしているため、実際と異なる場合があります。(例えば最近無料化されたなど) 有料でない道路で有料案内になる場合があります。 料金所が入口付近になくても有料道路の手前で音声案内します。 | --- --- |
| 戻る をタッチしても、前の画面に戻らない。 | 画面によっては、 戻る をタッチしても前の画面に戻らない場合があります。(例：地図モード画面など) | --- |

故障かな!?

必要なときに

ナビゲーション機能一般

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--|--|--------------|
| VICIS情報が表示されない。 (FM VICIS) | テレビを受信している。 →テレビとFM VICISは、同時に受信できません。 アンテナの接続が正しく行われていない。 →接続を確認してください。 | ナビ編 取付説明書 |
| | VICISが放送されていない放送局を受信している。 →VICISを放送している放送局を受信してください。 | 取付説明書 |
| | FMの電波が弱い。 →障害物(トンネルやビルの陰など)のない場所に移動してください。 →電波の強い周波数の放送局を受信してください。 | ナビ編 |
| | FM多重放送局を受信しているが情報が表示されない。 →電源を入れたあと、情報が表示されるまで時間がかかることがあります。 | ナビ編 |
| | 地図情報の保持時間が過ぎた。(約60分経過) →新しい情報を再度受信するまでお待ちください。 | ナビ編 |
| VICIS情報が表示されない。 (電波・光ビーコン) | VICISのサービス外の地図を表示している。 →VICISのサービスを行っている圏内の地図を表示し確認してください。 | --- |
| | 別売のVICISビーコンユニットを接続している場合 VICISビーコンユニットの取り付け状態が悪く受信できない。 →取り付け位置を確認してください。 →上に物を置かないでください。 →極端にフロントガラスが汚れている場合は、きれいにしてください。 →接続を確認してください。 | --- |
| ETC料金所以外でETC拡大図が表示された。 | ルート非案内中で高速道路を走行中、本線と平行に出口などがある場合、表示されることがあります。 | --- |
| 登録ポイント・ルート設定メモリー・走行軌跡メモリー・ドライブルートを登録したあと、または設定内容を変更したあと、すぐに電源を切った。 →再度登録してください。 | 登録ポイント・ルート設定メモリー・走行軌跡メモリー・ドライブルートを登録したあと、または設定内容を変更したあと、すぐに電源を切った。 →再度登録してください。 | --- |
| | ルート探索終了したあと、すぐに電源を切った。 →再度ルート探索してください。 | --- |

ナビゲーション機能一般

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--------------------------|---|-------|
| 起動時(オープニング画面表示中)の音量が大きい。 | 起動時の音声は、ソースOFF時の音量で出力されます。 →ソースを「OFF」に切り替えて、音量を調整してください。 | 23、52 |

AV機能一般

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--------------------------------------|--|---|
| 音が出ない。 | 音量を上げてください。 ミュート(MUTE)が「ON」になっている。 (CN-HDS950MDのみ) →「OFF」にしてください。 結露している。 →しばらく放置してから使用してください。 各コードの接続を確認してください。 | 23 23 --- |
| | 雑音が出る。 | 携帯電話などを本機から離してください。 アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されていることを確認してください。 |
| 左右前後のいずれかの音が出ない。 | 左右前後のバランスを調整してください。 フェダーの音量バランスを確認してください。 各コードの接続を確認してください。 スピーカー設定によっては、音が出られなくなります。 | AV編 |
| ステレオのとき左右の音が逆になる。 | スピーカーコードの接続を確認してください。 | 取付説明書 |
| 音が悪い。(音がとぶ) | DVD/CDなどの場合は、ディスクの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 →角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。 | --- |
| 音声は出るが、映像が出ない。 | サイドブレーキコードの接続がはずれている。 →接続を確認してください。 | 取付説明書 |
| | サイドブレーキを引いていない。 →サイドブレーキを引いてください。 | --- |
| モニターの上下角度が調整できない。 (CN-HDS950MDのみ) | 障害物などに当たっていたり、コードを挟み込んでいないかどうか確認してください。 | --- |

故障かな!?

テレビ(TV)機能

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|----------------------------|---|-----------------------|
| 雑音のみで映像が不鮮明。 | チャンネルが合っていない、または電波が弱い。 →受信できるチャンネルに変更してください。 フィルムアンテナがはずれている。 →接続や取り付けを確認してください。 アンテナコードがアンテナや電源コードの近くにある。 →アンテナコードとアンテナや電源コードを離して取り付けてください。 | AV編 取付説明書 取付説明書 |
| 映像が暗い。/白っぽい。/色合いが悪い。/色が薄い。 | 映像調整が適切でない。 →各項目を調整してください。 | --- |
| 映像が映らないチャンネルが選局(メモリー)される。 | 自動選局で地上デジタル(2003年12月より実施)信号を受信した。 →故障ではありません。 | 78 |

ラジオ機能

CN-HDS950MDには、ラジオ機能が搭載されています。CN-HDS900Dでラジオを聞くには、別売のCA-TA900Dが必要です。

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|---------------------------|--|-----|
| ノイズが多い。 | 放送局の電波が弱い。 →放送局を変えてください。 ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。 オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。 ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付けられているか(アース接続)を確認してください。 | --- |
| エンジンをかけると、車のラジオアンテナが上下する。 | エンジンをかけるタイミングにより、車のラジオアンテナが上下する場合があります。 →故障ではありません。 | --- |

DVDビデオ/ビデオCD機能

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--------------------------|--|-----|
| タッチパネル/リモコンを操作しても、動作しない。 | ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。 | --- |
| 再生中に小さい音が聞き取りにくい。 | 「DR COMP」の設定を、「MINIMUM」に設定してください。 | AV編 |
| DVDビデオ再生の音量が小さい。 | 音楽CDとDVDビデオの録音レベルには差があります。 →DVDビデオ再生時には、音楽CD再生時よりも音量を上げてください。 | --- |
| 字幕言語/音声言語/アングルが切り替わらない。 | 複数の字幕/音声/アングルが記録されていないディスクでは、切り替えられません。 →DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。または、特定の映像のみアングルなどが切り替えられる場合もあります。ディスクの説明書をご覧ください。 | --- |
| 設定した字幕言語/音声言語に切り替わらない。 | 設定した字幕/音声記録されていないディスクでは、切り替わりません。 →DVDメニューなどで切り替えられるディスクもあります。ディスクの説明書をご覧ください。 | --- |
| メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない。 | メニュー言語の設定を確認してください。 | --- |
| ビデオCDのメニュー再生ができない。 | プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生ができません。 | --- |
| ディスクを入れても音が出ない。(再生できない) | ディスクを正しい面に入れなおしてください。 再生できるディスクを使用してください。 ディスク挿入後、またはDVDソースに切り替えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれることがあります。 | --- |
| 音質が悪い。(音がとぶ) | ディスクの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 →角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと、取り付けてください。 | --- |

故障かな!?

必要なときに

MP3再生 (CD-R/CD-RW)

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|-------------------------|--|-------------------|
| ディスクを入れても音が出ない。(再生できない) | ディスクを正しい面に入れなおしてください。 MP3ファイルには、必ず拡張子「mp3 (MP3)」を付けてください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正しく再生されない場合があります。 | --- 70 70 |
| 音質が悪い。(音がとぶ) | ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。 低倍速で、再度データを書き込んでください。 | --- --- --- |
| ファイル名/フォルダ名が正しく表示されない。 | 規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって文字などが正しく表示されない場合があります。 | 70 70 |
| ID3 Tagが正しく表示されない。 | | |
| 再生経過時間の表示が実際と一致していない。 | ACC (車のアクセサリ電源) をOFFにした。 →他のファイルを選んで再生すると、正常に戻ります。 可変ビットレート (VBR) で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。 | --- 70 |
| 再生するまで時間がかかる。 | ディスクに記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 →ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。 MP3以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。 | --- |
| 順番どおりに再生されない。 | 再生させたい順番どおりに、書き込まれていない。 →ファイル名の頭に「001」~「512」などを入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。 | --- |
| 再生経過時間は表示されているが、音が出ない。 | ミックスモードのディスクの第1トラックを再生した。 (ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。) →ミックスモードで再生しようとした場合、MP3ファイルが無音で再生されることがあります。 | --- |

MP3再生 (HDD)/MPEG4

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--|--|-------------------|
| ミュージックリスト画面で、アルバム名/ファイル名が途中までしか表示されない。 | アルバム名/ファイル名が長い。 →アルバム名/ファイル名は、半角38文字 (全角19文字) 以内にしてください。 JIS形式以外の形式 (UNICODEなど) で書き込まれている。 →JIS形式で書き込んでください。 | --- --- |
| 詳細情報 (ID3 Tag) が正しく表示されない/途中までしか表示されない。 | ファイルにID3 Tagが添付されていない。 →エンコーダソフトでID3 Tagを添付してください。 JIS形式以外の形式 (UNICODEなど) で書き込まれている。 →JIS形式で書き込んでください。 ID3 Tagが長い。 →ID3 Tagは、半角30文字 (全角15文字) 以内にしてください。 | --- --- --- |
| 再生したい順番どおりに再生されない。 | SDメモリーカードの音楽データは、ファイル/アルバムを50音順に並べ替えて本機に保存されます。 →ファイル名/アルバム名の頭に「01」~「99」などを入力することで、順番を設定できます。 | --- |
| MP3ファイルが再生されない。 | MP3ファイル以外のデータに拡張子「MP3」を付けた。 サンプリング周波数・ビットレートが正しくない。 MP3ファイルが破損している。 →MP3ファイルを作りなおしてください。 | --- |
| MP3ファイル、MPEG4ファイルの音声の本機から出力されない。(CN-HDS900Dのみ) | AV音声出力設定が「しない」になっている。 →AV音声出力設定を「する」に設定してください。 | --- |
| MP3ファイルの音声は出力されるのに、ナビゲーションの音声案内が出力されない。 | 音量が「0」のときは、FMトランスミッターからMP3ファイルの音声は出力されますが、ナビゲーションの音声案内は出力されません。 (CN-HDS900Dのみ) →音量音声を出力を調整してください。 ルート案内・拡大図割込が「しない」に設定されている。 →ルート案内・拡大図割込を「する」に設定してください。 | --- --- |
| 曲名検索時、曲名順に並び替わらない。 | 曲に読みの情報がない。 →曲情報編集画面で、読みの情報を入力してください。 | --- |

こんなメッセージが出たときは

| メッセージ | 原因と処置 |
|---|--|
| ルート案内を中止します。 | ルート案内中に地図スクロール操作をした。 → 現在地 を押してしてください。 |
| 行程距離が長すぎるため探索できません。再設定してください。 | 出発地、経由地、目的地を直線で結んだ距離が2500 km以上のとき。 →目的地、経由地を変更して、もう一度ルートを探索してください。 |
| VICSの情報はありません。 | VICS情報がないとき。 →FMチューナーの周波数設定やVICSビーコンユニットが正しく取り付け・配線されていることを確認してください。 |
| SDカードが挿入されていません。 | 本機にSDメモリーカードが挿入されていない。 →SDメモリーカードを挿入してください。 |
| 選択したファイルは登録ポイント用(ルート設定メモリー用/軌跡メモリー用/ドライブルート用)のファイルではありません。 | 指定したファイルの形式が正しくない。 →ファイル形式を確認してください。 |
| ファイルコピーに失敗しました。フォルダコピーに失敗しました。データ空き容量が足りません。ファイルの送信に失敗しました。フォルダ作成に失敗しました。 | HDDに十分な空き容量がない。 →HDDの空き容量を確認し、不要なファイルを消去してください。 |
| 高温または低温のため動作できません。しばらくしてから電源を入れなおしてください。 | ナビゲーション本体の内部温度が異常に低い。 →車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。 ナビゲーション本体の内部温度が高くなった。 →内部温度が下がるまでお待ちください。 ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところには取り付けしないでください。 |
| HDDが異常の可能性があります。登録ポイント等をSDカードに保存してください。 | ハードディスクのアクセスエラーが発生した。 →SDメモリーカードに登録ポイントなどのバックアップを取ってください。また、頻繁に左記のメッセージが出るときは、お買い上げの販売店に相談してください。 |
| バッテリー電圧が低下しました。 | バッテリー電圧が低い。 →バッテリー電圧を確認してください。 |

こんなメッセージが出たときは

| メッセージ | 原因と処置 |
|------------------------------------|--|
| SDカードが書き込み禁止になっています。 | SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがロック側(LOCK)になっている。 →書き込み禁止を解除してください。 |
| このSDカードは使用できません。 | 本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。 →本機でSDメモリーカードを初期化してください。 |
| SDカードの空き容量が不足しています。 | SDメモリーカードに十分な空き容量がない。 →不要なファイルを消去してください。 →十分な空き容量があるにもかかわらずメッセージが表示される場合は、本機でSDメモリーカードを初期化してください。 |
| 指定したファイルに異常があります。 | ファイルを正しく読み込めなかった。 →登録ポイント、ルート設定メモリー、走行軌跡メモリーなどのデータをパソコンで編集した場合などは、正しく読み込めないことがあります。異常のあるファイルを消去してください。 |
| E 1 (ERROR 1) | ディスクが汚れている、裏返しになっている。ディスクが音楽用でない、録音されていない。ディスクにキズが付いている。 |
| E 2 (ERROR 2) | 再生できないディスクを使用している。 →ディスクを確認してください。 |
| E 3 (ERROR 3) E 4 (ERROR 4) | 何らかのメカエラー/動作エラーが発生した。 →イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンをかけ直すか、またはACC電源を入れ直してください。 動作しない場合はリセットスイッチを押してください。それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。 |
| 電源を入れ直すか、オーディオ側のハードリセットスイッチを押して下さい | アンプに異常が発生した。 →CN-HDS950MDの場合、インダッシュモニターのリセットスイッチを押してください。 →CN-HDS900Dに、別売のAVマスターユニット(CA-TA900D)を接続してご使用の場合、車のエンジンをかけ直すか、またはACC電源を入れ直してください。 |

AVソースがDVD/CDのときは、「E1」、「E2」表示時にメニュー画面「行き先」に切り替わります。

故障かな!?

こんなときは、故障ではありません。

映像がゆれる。
映像が2重3重になる。
(雑音が出る。)

ビルとビルの間/送電線の付近/山かげ/電車の近くなどを車が通過した。
車の上空を航空機が通過した。

映りが悪くなる。
色が出たり消えたりする。
(雑音が出る。)

山や木立のかげになっている。
放送局から遠く、電波が弱い。

色模様が出る。
色が消える。
(音は正常)

ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。
車内で無線機を使用した。

画面にはん点が出る。
(音は正常)

自動車/バイク/高圧線/ネオンサインなどの近くなどを車が通過した。

赤、青または緑の点が表示される。

液晶ディスプレイ特有の現象。

周囲が明るいにもかかわらず、画面が暗くなる。

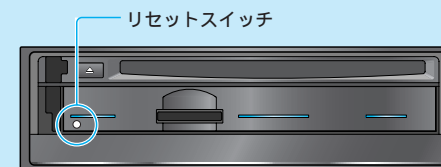
ディマーセンサーに直接強い光があたっている。
→夏場の直射日光など強い光が直接ディマーセンサーにあたると、ディマーセンサーが正しく動作しない場合があります。
周囲の明るさに影響されず、画面を一定の明るさにするには、「ディマー設定」を「1」(暗い)~「4」(明るい)のいずれかに設定してください。(AV編)

頻繁にシステムエラーが発生する場合は

頻繁にエラーが発生するときは、本機のハードディスク(HDD)に不適切な内容が記録された恐れがあります。このような場合、

ナビゲーション本体のリセットスイッチを押して、HDDをリセットする、またはシステムの初期化を行い(ナビ編)、本機のメモリーをクリアしてください。

本機に保存した音楽データ、動画/静止画データまたは登録ポイントなどの情報は、すべて消去されます。



CN-HDS950MDをお使いのお客様で、インダッシュモニターのボタンを押しても動作しないときは、インダッシュモニターのリセットスイッチを押してください。

- ① モニターが消え、再度モニターが点灯し、
- ② 約5秒後に再起動します。

本機に保存した音楽データ、動画/静止画データまたは登録ポイントなどの情報は、消去されません。



万一、故障や異常が起こったら

電源を切ってください。

安全を確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。

お客様による修理は、絶対におやめください。

結露について

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、本機内部の光学系レンズやディスクに露(水滴)が生じることがあります。正常な動作をしない場合には、ディスクを取り出して、約1時間ほど放置してください。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または「サービス相談窓口」に相談してください。

故障かな!?

必要なときに

再生できるディスクについて

| ディスク | マーク(ロゴ) | ディスクの大きさ | 映像方式 | 音声方式 | リージョン番号 |
|-------------------|---------|----------|------|--|----------|
| DVDビデオ (DVD) | | 12 cm | NTSC | LPCM MPEG1/MPEG2 Dolby Digital/dts | 2 ALL |
| ビデオCD (VCD) | | | | LPCM (CD-DA) MPEG1 | |
| CD (CD-R/CD-RW含む) | | | | LPCM (CD-DA) MP3 | |

WMA、MP3 PRO、MP3iには対応していません。

お願い

8 cmディスクは再生できません。(シングルアダプターも使用できません)
無理に挿入しないでください。故障の原因になります。

CD-R/RWについては、「CD-R/RWディスクのご使用について」をお読みください。(P.76ページ)

MP3は、CD-R/RWに書き込んだもののみ再生できます。「データ作成時の留意点」をお読みください。(P.70ページ)

DVDビデオ/ビデオCDは、ディスク側の制約により本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。ディスクのジャケットなどをお読みください。

お知らせ

DVDのカラオケ機能には対応しておりません。

CD TEXTには対応しておりません。

CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

再生できないディスク

リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオ

8 cmディスク NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたDVDビデオ

DVDオーディオ DVD-ROM DVD-RAM DVD-R DVD+R

DVD-RW DVD+RW CD-ROM (MP3を除く)

CD-R (MP3、CD-DAを除く) CD-RW (MP3、CD-DAを除く) dts-CD

CD-G VSD CVD CDV SVCD

SACD Divx Videoディスク CD-EXTRA

フォトCD (再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります)

など

ファーストセッションが音楽データ(CD-DA)の場合は、再生できます。

DVDに記載されているマークについて

リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割りあてられた番号。ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。

本機のリージョン番号は、「2」です。ディスクに「2」(2を含むもの)または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。



字幕言語数



音声言語数



アングル数



画面サイズ(横:縦の比)

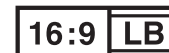
4:3の標準サイズ



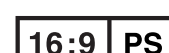
レターボックス



16:9のワイドサイズ
モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、レターボックスで再生されます。



モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、パン&スキャンで再生されます。



モニターに映し出される映像のサイズは、画面比率の設定とディスク側の画面サイズによって異なります。

データ作成時の留意点

音楽データ (MP3)

MP3ファイルは、CD-R・RWに保存して本機で再生できます。また、SDメモリーカードを介して本機に保存して再生できます。SDメモリーカードから直接に再生できません。

MP3 (エムピースリー) とは MPEG 1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

MPEG2 Audio Layer 3 LSF、MP3i、MP3 PRO、WMA、SDオーディオは再生できません。

音楽データをMP3ファイルにエンコード (変換) するときは
サンプリング周波数: 「44.1 kHz」 必須
ビットレート: 「固定」 必須
「56 kbps」 ~ 「320kbps」
(推奨: 「128 kbps以上(CD音質並)」)

可変ビットレート (VBR) で記録されたファイルは、再生できません。

再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

MP3ファイルには、必ず拡張子「MP3」を付けてください

「MP3」以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合は、本機に保存できません。

MP3ファイル以外のデータには、拡張子「MP3」を付けないでください

MP3ファイル以外のデータに拡張子「MP3」を付けて本機に保存しても、再生できません。

プレイリスト機能には対応していません
SDメモリーカードの音楽データは、ファイル/アルバムを50音順に並べ替えて本機に保存されます。
ファイル名/アルバム名の頭に「01」~「99」などと入力することで、順番を設定できます。

ファイル数/アルバム(フォルダ)数の制限
ファイル/アルバム(フォルダ)数:

HDDに保存する場合:
ファイル数: 2400ファイルまで
アルバム数: 300まで
CD-R/RWに保存する場合:
1フォルダにつき、ファイルとフォルダの合計が99まで
階層数: HDDに保存する場合:
2階層のみ (ルートフォルダ含む)
CD-R/RWに保存する場合:
最大8階層 (ルートフォルダ含む)

文字の表示上の制限について

対応文字形式: JIS形式(漢字は第1水準まで)

ミュージックリスト:
フォルダ名: 半角38文字(全角19文字)まで
ファイル名: 半角38文字(全角19文字)まで

詳細情報画面:
アルバム名/曲名/アーティスト名およびファイル名
それぞれ半角40文字(全角20文字)まで

タイトル表示: 半角34文字(全角17文字)まで
拡張子含まず

ID3 Tagについて

ID3 Tag Ver.1.xに対応しています。
アルバム名/曲名/アーティスト名を表示できます。

本機にMP3ファイルを保存する場合は

SDメモリーカードリーダー/ライターの相性やエンコーダの種類・バージョンによって、正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。
ファイル名に全角小文字を使用しないでください。本機に保存できません。

CD-R/RWにMP3ファイルを保存する場合は

ISO9660レベル1/レベル2、Joliet/Romeo(拡張フォーマット)、ISO9660アップル拡張フォーマットに準拠した形式でCD-R/RWに保存してください。(☞下記参照)

UDF、Apple HFS、Rock Ridgeフォーマットには、対応していません。

ISO9660フォーマットとは?

ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマット(国際標準規格)で、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

| レベル | ファイル名 | フォルダ名 |
|------|--------------------------------------|----------------------|
| レベル1 | 8.3形式 (半角英大文字、半角数字、「_」で8文字以下+拡張子) | 最大半角8文字以下 (拡張子不可) |
| レベル2 | 最大半角31文字(拡張子含む) | 最大半角30文字 |

拡張フォーマットとは?

Joliet/RomeoはWindows上で、ISO9660アップル拡張はMacintosh上で使うための、ファイルおよびフォルダに関する論理フォーマットで、次のような文字数制限などがあります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

| 名称 | ファイル名/フォルダ名 |
|-------------------|------------------------------------|
| Joliet | 最大半角64文字、8.3形式併用(拡張子「mp3 (MP3)」含む) |
| Romeo | 最大半角128文字(拡張子「mp3 (MP3)」含む) |
| ISO9660 アップル拡張 | 最大半角31文字(拡張子「mp3 (MP3)」含む) |

お知らせ

本機にはエンコーダソフト、およびライティングソフトは付属されておりません。
マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク(CD-Extra、CD-DAとMP3が混在したディスクなど)は、正常に再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは正常に再生できないことがあります。書き込みには、ディスクアットワンスをおすすめします。
多くの階層や複雑な構成のディスクは、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。MP3以外のファイルや必要のないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音)、配信、配付することは著作権法で禁止されています。

データ作成時の留意点

動画データ (MPEG4)

動画データは、SDメモリーカードに保存して本機で再生できます。また、SDメモリーカードを介して本機に保存して再生できます。CD-R・RWに保存した動画データは再生できません。

MPEG (エムペグ) とは Moving Picture Experts Groupの略称。カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。MPEG4 はモバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高能率で録画できます。

本機で再生できるMPEGファイル
本機は、弊社製DVDレコーダー、SDマルチカメラ、携帯電話、デジタルビデオカメラで録画/撮影されたMPEG4のファイルを再生できます。

Motion JPEGは再生できません。

対応機種について

DVDレコーダー(DIGA)

DMR-E100H DMR-E200H

SDマルチカメラ(D-snap)

SV-AV30 SV-AV35

SV-AV50 SV-AV100

エクストラファインで撮影したファイルは再生できません。

携帯電話

(mova) P505i P505iS

(FOMA) P900i

デジタルビデオカメラ(DIGICAM)

NV-GS200K NV-GS55K

NV-GS100K NV-GS70K

NV-GS50K

動画編集ソフト SD-MovieStage

詳しくは http://www.mylets.jp/panasonic_soft

ファイル/フォルダ/アルバム数/容量の制限

SDメモリーカード内のフォルダ数： 300まで

本機に保存できるアルバム数： 300まで

本機に保存できるファイル数：

1アルバムにつき300ファイルまで

容量： 1ファイルにつき512MBまで

お知らせ

スーパーファイン/ファインモードはQ-VGAで、エコノミーモードはQ-CIFまたはSUB Q-CIFで保存されます。

アスペクト比は4：3(ノーマル)固定です。

動きの早い映像など、ファイルの内容によっては、スムーズに再生できない場合があります。

静止画データ (JPEG)

静止画データは、SDメモリーカードに保存して本機で再生できます。また、SDメモリーカードを介して本機に保存して再生できます。CD-R・RWに保存した静止画データは再生できません。

JPEG (ジェイペグ) とは Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

本機で再生できるJPEGファイル

画素数：450万画素以下

形式：DCF規格に準拠したJPEG形式
(デジタルカメラなどで記録したもの)

DCF：Design rule for Camera File system

[電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]

DCF規格に準拠していないJPEGファイルは、再生できない場合があります。

Motion JPEGは再生できません。

ファイル/フォルダ/アルバム数/容量の制限

SDメモリーカード内のフォルダ数： 300まで

本機に保存できるアルバム数： 300まで

本機に保存できるファイル数：

1アルバムにつき300ファイルまで

容量： 1ファイルにつき2.5MBまで

お知らせ

画面よりサイズの大きな画像は、画面サイズに合わせて縮小されます。

画面よりサイズの小さな画像は、そのままのサイズで表示されます。

著作権について

静止画・動画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製、配付、配信することは著作権法で禁止されています。

Gracenoteについて



本機は、音楽データベースのGracenote CDDB[®]音楽認識サービスのデータベースを抜粋したものを搭載しています。

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、パークレー市のGracenote ("Gracenote") からの技術とデータが含まれています。この製品はGracenoteの技術 ("Gracenote Embedded Software") により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 ("Gracenote Data") を得ることも可能です。この技術はGracenote Database ("Gracenote Database") に実装されています。

Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。

標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Dataにアクセスすることに同意すること。

第三者に、Gracenote Embedded SoftwareまたはGracenote Dataの譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。

この文章中で明白に許可されたこと以外でのGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの使用あるいは応用をしないことに同意すること。

これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Databaseの全ての使用をやめることに同意すること。

GracenoteはGracenote Data、Gracenote DatabaseやGracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。

Gracenoteはこの同意のもとで、Gracenoteの名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded SoftwareやGracenote Dataの各項目はあなたに現状のまま使用許可を与えます。Gracenoteは、すべてのGracenote Dataの正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。GracenoteはGracenoteが明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。

Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。

Gracenoteは新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来Gracenoteが提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenoteは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenoteは、Gracenote ComponentまたはいかなるGracenote Serverの利用により生じた結果について保証しません。Gracenoteはいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-1-1)

Gracenote
データ作成時の留意点

必要な
ときに

音楽認識技術と関連情報は、Gracenote®社とGracenote CDDB®音楽認識サービスによって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社のホームページ「www.gracenote.com」をご覧ください。

グレースノート社からのCD情報及び音楽関連データ©2000-2003 Gracenote, Inc. Gracenote CDDB®クライアントソフトウェア©2000-2003 Gracenote, Inc. この製品およびサービスは、以下の米国特許技術の1つもしくは複数で実現されています。
#5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593 およびその他の特許や申請中特許。米オープングローブ社から米国特許#6,304,523のライセンスにより、供与されるサービスまた製造されるデバイス製品。

Gracenote® and CDDB®は、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、Gracenote CDDBロゴおよび "Powered by Gracenote" ロゴは、グレースノート社の商標です。

電源を切ってから乾いた柔らかい布で拭いてください。



使用しない

液晶ディスプレイは、付属のクリーニングクロスで拭いてください。

ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

液晶ディスプレイは、付属のクリーニングクロスで拭いてください。

ピックアップレンズについて

使用環境(温度・湿度など)により異なりますが、長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいホコリ、またはゴミが付着し、ピックアップレンズが汚れてしまいます。

ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。

それでもなおらない場合には、ピックアップレンズの交換修理が必要となります。

お買い上げの販売店、または、お近くの「ご相談窓口」に相談してください。保証期間後の修理は、有償となりますので、ご了承ください。

市販のレンズクリーナーディスクは、使用しないでください。ピックアップレンズに損傷を与えるなど、故障の原因になります。

ピックアップレンズの汚れを防ぐために

ディスクを使用する前に、表面のホコリやゴミ、指紋などを取り除いてください。

ときどき本機からディスクを取り出して、表面のホコリやゴミを取り除いてください。

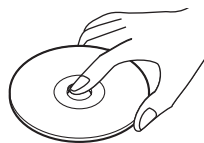
ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

DVDビデオ/ビデオCD/音楽CD/CD-R・CD-RW

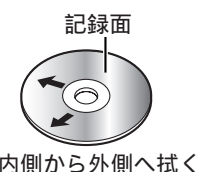
持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



内側から外側へ拭く

回転する方向に拭かないでください。
ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、
静電防止剤を使用しないでください。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生および録音は保証致しかねます。

通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは、再生できません。

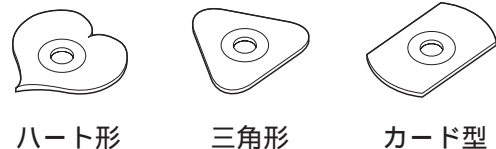
CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。

クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

下記のようなディスクは使用しないでください。本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損および本機の故障の原因になります。

円形以外の特殊な形状のディスク

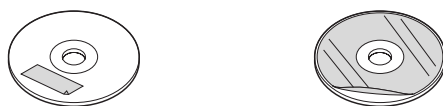


ハート形

三角形

カード型

ラベルなどを貼り付けたディスク



シールやテープ、のりが付着している

プリンターで作成したラベル



プロテクトフィルム、保護シート

ディスクアクセサリ(スタビライザーなど)

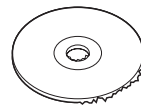
破損・変形したディスク



そっている

ひびやキズがある
欠けている

粗雑なディスク



MD(ミニディスク)

録音済みの音楽用MDをご使用ください。

MDが汚れたら

カートリッジの表面に汚れやゴミがついたときは、乾いた布で拭いてください。



シャッターに手・指などを触れないでください。再生中に、高温になることがあります。

取り扱いのお願い

MDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。

シャッターを開けない。無理に開けると破損の原因になります。中の円盤には、直接手を触れないでください。

指定外の場所にラベルを貼らない。ラベルがはがれかかったMDは使用しない。本機の中で引っ掛かるなどして、故障の原因になります。

MDの方向と表裏を確認して挿入する。無理に入れると、故障の原因になります。

SDメモリーカード

データやSDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

本機の電源が入った状態で、SDメモリーカードを取り出さない。

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を切ったり、ディスクカバーを開けない。

本機から取り出したら、必ずケースに収納する。裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。

貼られているラベルをはがさない。シールやラベルを重ねて貼り付けない。

強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。

保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

長時間直射日光のあたるところ
(車のシート、ダッシュボードの上など)
暖房器具の熱が直接あたるところ
湿気やゴミ・ほこりの多いところ
腐食性のある外気にふれるところ
強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。

分解したり、改造することも禁じられています。

デジタル放送の対応について

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

弊社製品への影響

地上デジタル放送開始に必要な放送チャンネル確保のために、一部の地域において地上アナログ放送のチャンネル変更が順次行われています。

そのため、次の現象の発生が予想されます。(機器の故障・不具合ではありません。)

従来メモリーしていたチャンネルで放送を受信できなくなる。

従来メモリーしていたチャンネルで別の放送局の画像が映る。

映像の映らないチャンネルが選局(メモリー)される。

ご利用地域のチャンネル変更状況については、各地域の受信対策センターにお問い合わせください。

対処方法

本書をご覧ください、チャンネルを選局(メモリー)しなおしてください。

受信対策センター一覧

2004年4月2日現在

| | |
|------------------|--|
| 茨城地域受信対策センター | TEL : 0120 - 771797 FAX : 0120 - 038268 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 029 - 835 - 8267 |
| 栃木地域受信対策センター | TEL : 0120 - 401293 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713 |
| 群馬地域受信対策センター | TEL : 0120 - 357488 FAX : 0120 - 357886 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 027 - 210 - 9381 |
| 埼玉地域受信対策センター | TEL : 0120 - 401035 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713 |
| 千葉地域受信対策センター | TEL : 0120 - 401398 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713 |
| 東京・神奈川地域受信対策センター | TEL : 0120 - 401350 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713 |
| 北陸地域受信対策センター | TEL : 0120 - 076774 FAX : 0120 - 076097 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 076 - 257 - 2400 |
| 岐阜地域受信対策センター | TEL : 0120 - 124820 FAX : 0120 - 124989 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052 - 968 - 7300 |
| 愛知・三重地域受信対策センター | TEL : 0120 - 124826 FAX : 0120 - 124851 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052 - 968 - 7370 |
| 滋賀・京都地域受信対策センター | TEL : 0120 - 252639 FAX : 0120 - 252682 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 075 - 602 - 1826 |
| 大阪・奈良地域受信対策センター | TEL : 0120 - 623522 FAX : 0120 - 807404 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7182 |
| 兵庫地域受信対策センター | TEL : 0120 - 540700 FAX : 0120 - 807804 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7180 |
| 和歌山地域受信対策センター | TEL : 0120 - 815108 FAX : 0120 - 548070 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7184 |

| | |
|------------------|--|
| 香川地域受信対策センター | TEL : 0120 - 112064 FAX : 0120 - 661271 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 087 - 851 - 7880 |
| 岡山地域受信対策センター | TEL : 0120 - 302522 FAX : 0120 - 302584 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 086 - 270 - 3176 |
| 広島地域受信対策センター | TEL : 0120 - 017183 FAX : 0120 - 017746 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 082 - 222 - 0086 |
| 山口地域受信対策センター | TEL : 0120 - 880496 FAX : 0120 - 880531 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 083 - 928 - 2286 |
| 徳島・香川地域受信対策センター | TEL : 0120 - 203242 FAX : 0120 - 203037 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 087 - 851 - 7921 |
| 愛媛地域受信対策センター | TEL : 0120 - 171546 FAX : 0120 - 191546 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 089 - 986 - 8300 |
| 福岡地域受信対策センター | TEL : 0120 - 200164 FAX : 0120 - 200914 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 092 - 725 - 2270 |
| 佐賀地域受信対策センター | TEL : 0120 - 770349 FAX : 0120 - 770356 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 0952 - 23 - 5750 |
| 長崎地域受信対策センター | TEL : 0120 - 600617 FAX : 0120 - 600929 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 095 - 823 - 5810 |
| 熊本地域受信対策センター | TEL : 0120 - 400198 FAX : 0120 - 400361 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 096 - 311 - 2640 |
| 大分地域受信対策センター | TEL : 0120 - 660934 FAX : 0120 - 660938 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 097 - 532 - 2244 |
| 宮崎・鹿児島地域受信対策センター | TEL : 0120 - 550142 FAX : 0120 - 550219 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 099 - 206 - 8634 |


仕 様

本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

| | | CN-HDS950MD/CN-HDS900D (共通部) | | |
|----------------------|-----------------|---|-------------------------|-----------------|
| 本体・TVチューナー・DVDプレーヤー部 | 電源電圧 | DC12 V (試験電圧14.4 V) マイナスアース | | |
| | 消費電流 | 2.0 A以下 (ナビゲーション単体) | | |
| | 外形寸法 | 178 mm×50 mm×160 mm (幅×高さ×奥行き) | | |
| | 質 量 | 1.9 kg | | |
| | 受信周波数 | 1 575.42 MHz | | |
| | 受信感度 | - 130 dBm | | |
| | 受信方式 | パラレル12チャンネル (常時12衛星受信可能) | | |
| | 受信符号 | C/Aコード | | |
| | チャンネル方式 | マルチチャンネル方式 | | |
| | チャンネル数 | 12 ch | | |
| | 受信可能衛星数 | 最大12衛星 | | |
| | 映像出力 | RGB (ナビゲーション画面) | | |
| | 受信チャンネル | VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TVステレオ、音声多重) | | |
| | 実用感度 | 35 dB/μV | | |
| | FMトランスミッター出力周波数 | 76.0 MHz ~ 78.4 MHz (CN-HDS900Dのみ) | | |
| | ビデオ/カメラ入力端子 | 映像：NTSC 1.0 Vp-p (75 RCAピンジャック) 音声：ステレオ 2.0 Vrms MAX (RCAピンジャック) | | |
| | ビデオ出力端子 | 映像：NTSC 1.0 Vp-p (75 RCAピンジャック) 音声：ステレオ 1.6 Vrms MAX (RCAピンジャック) | | |
| | プリアウト出力電圧 | 1.6 Vrms (DVD) | | |
| | プリアウト出力インピーダンス | 600 | | |
| | DVDプレーヤー部 | 信号方式 | NTSC 1 Vp-p | |
| DVD | | | 5 Hz ~ 22 kHz | |
| 周波数特性 | | CD | 5 Hz ~ 20 kHz | |
| | | 信号対雑音比 (SN比) | 90 dB (IHF、A) | |
| ワウ・フラッター | | 測定限界以下 | | |
| MP3デコーダー | | ビットレート | MPEG1 | 32 k ~ 320 kbps |
| | | | MPEG2 | 8 k ~ 160 kbps |
| | サンプリング周波数 | MPEG1 | 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz | |
| | | MPEG2 | 16 kHz、22.05 kHz、24 kHz | |
| 多重用アンテナ部 | 出力インピーダンス | 75 Ω x 4 (ミニプラグ付) | | |
| | コードの長さ | 6 m | | |
| | 外形寸法 | 305 mm×106 mm (幅×高さ) | | |
| | 質 量 | 144 g (コード含む) | | |
| GPSアンテナ部 | 形 式 | マイクロストリップ方式 | | |
| | 外形寸法 | 34 mm×13 mm×38 mm (幅×高さ×奥行き) | | |
| | 質 量 | 100 g (コード含む) | | |
| ナビコン部 | 外形寸法 | 60 mm×15 mm×40 mm (幅×高さ×奥行き) | | |
| | 質 量 | 120 g (コード含む) | | |
| リモコン部 | 外形寸法 | 40.5 mm×38 mm×132 mm (幅×高さ×奥行き) | | |
| | 質 量 | 110 g (乾電池含む) | | |
| | 使用電源 | DC3 V (単3形乾電池2個) | | |
| マナー部 | 外形寸法 | 15 mm×15 mm×20 mm (幅×高さ×奥行き) | | |
| | 質 量 | 57 g (コード含む) | | |

| | | CN-HDS950MD | CN-HDS900D | |
|------------------------------|------------------|---------------------|---|------------------------------------|
| ディスプレイ・MDプレーヤー・ラジオチューナー・アンプ部 | ディスプレイ部 | 外形寸法 | 178 mm×50 mm×165 mm (幅×高さ×奥行き) | 188.4 mm×127 mm×32.5 mm (幅×高さ×奥行き) |
| | | 質 量 | 2.3 kg | 590 g |
| | | 画面寸法 | 7V型ワイド152.4 mm×91.4 mm×177.7 mm (幅×高さ×対角) | |
| | | 画 素 数 | 1 152 000画素 (縦480×横800×3) | |
| | | 有効画素数 | 99.99 %以上 | |
| | | 表示方式 | 透過型カラーフィルター方式 | |
| | | 駆動方式 | TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式 | |
| | | 使用光源 | 内部光 (Lの字型冷陰極蛍光灯) | |
| | | スピーカー | — | 20 mm×35 mm角型1個 |
| | | 音声出力 | — | 1.5 W以下 (8) |
| | アンプ部 | 定格出力 | 18 W×4 | — |
| | | 最大出力 | 50 W×4 | — |
| | | センター最大出力 | 35 W | — |
| 適合スピーカーインピーダンス | | 4 | — | |
| FMチューナー部 | 周波数特性 | 5 Hz ~ 20 kHz | — | |
| | SN比 | 90 dB (IHF、A) | — | |
| | ワウ・フラッター | 測定限界以下 | — | |
| FMチューナー部 | 受信周波数 | 76.0 MHz ~ 89.9 MHz | — | |
| | 実用感度 (SN比、30 dB) | 11.2 dBf | — | |
| | SN比 | 70 dB | — | |
| | ステレオ分離度 | 35 dB | — | |
| チューナー部 | 実用選択度 (±400 kHz) | 75 dB | — | |
| | 受信周波数 | 522 kHz ~ 1 629 kHz | — | |
| | 実用感度 (SN比、20 dB) | 27 dB/μV | — | |
| ボックション部 | イメージ妨害比 | 65 dB | — | |
| | 外形寸法 | — | 178 mm×39 mm×164 mm (幅×高さ×奥行き) | |
| 質 量 | — | 980 g | | |

TVモニターのV型(7V型など)は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

「NAVI」「ナビ」は登録商標です。
 VICSは、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
 「DOLBY」、「Pro Logic」、「ドルビー」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
 本機は、ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾商品です。
 「DTS」および「DTSデジタルサラウンド」は、DTS社の商標です。
 SDロゴは、商標です。
 miniSD™は、SDアソシエーションの商標です。
 ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。
 「ZAURUS」「ザウルス」は、シャープ株式会社の登録商標です。
 Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 Macintosh、Macは、米国アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 「i-mode/アイモード」「iアプリ」「movav」「FOMA」は、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。
 「DIM2」およびDIM2ロゴマークは、ITナビゲーションシステム研究会によって商標登録出願済です。
 本機の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。

仕 様

必要な
ときに

保証とアフターサービス

本保証書の発行について

この製品の保証書(本保証書)は、ユーザー登録をしていただいたあとに、お客様に発行させていただいております。より確実にお客様をサポートさせていただくために、必ずユーザー登録をして、本保証書をお受け取りください。

お手続きいたしてから本保証書がお手元に届くまで、約3週間かかります。
もし1ヵ月以上経過してもお手元に届かない場合には、お客様相談センターへご連絡ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間
当社は、本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

ユーザー登録のしかた

下記のいずれかの方法でご登録ください。

郵送によるユーザー登録
同梱の「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ」にご住所・お名前・お電話番号および必要事項をご記入のうえ、3枚目「本保証書請求 兼ユーザー登録ハガキ③」を弊社までご返送ください。

インターネットによるユーザー登録
弊社サイトにアクセスし、ご住所・お名前・お電話番号および必要事項をご入力の上、送信してください。
弊社サイトのURL
<http://panasonic.jp/car/fan/index.html>

お知らせ

インターネットで登録された場合は、修理の際に、郵送にて届く「本保証書」の他に、「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ②」(お客様控)が必要です。大切に保管してください。

登録内容の変更について

ご転居や住所の変更など、ご登録内容に変更がございましたら、お客様相談センターへご連絡くださいますようお願いいたします。
(弊社サイトからも行えます。)

当社は、お客様の個人情報につきまして、安全対策を実施し、厳重な管理を行っております。

修理を依頼される時

「故障かな!?!」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときは、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は
右ページの当社無料修理規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に仮保証書/本保証書を添えてご持参ください。

本保証書お届け前に故障が発生したら
「仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ②」(お客様控)を製品に添えて、お買い上げの販売店へご持参ください。右ページの当社無料修理規定に従って修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により有償にて修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

| | |
|--------|---------------------------|
| 品名 | HDDカーナビステーション |
| 品番 | CN-HDS950MD CN-HDS900D |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は...
修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ!
その他のお問い合わせは、「お客様相談センター」へ!

お客様相談センター

フリーダイヤル ☎ **0120-50-8729**

一般電話 (携帯電話・PHSなど) **045-929-1265**

FAX **045-938-3244**

受付 9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。